

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法
科目コード:120328

公衆衛生看護学概論 Introduction to Community Health Nursing

担当教員	塚田久恵、嶋雅奈恵、中敷えりか												
実務経験	地方自治体勤務経験のある教員が担当している。												
開講年次	1年次後期			単位数	2			授業形態			講義・演習		
必修・選択	必修			時間数	30								
該当ディプロマポリシー	(1)		(2)	○	(3)		(4)	◎	(5)		(6)		
Keywords	保健師、公衆衛生、予防、健康水準、地区組織づくり												
学習目的・目標	<p>【目的】 公衆衛生看護学及び保健師活動の全体像を把握することを目的とする。 そのために、①公衆衛生看護学の基本理念と目的、②行政(都道府県・市町村)や事業所における公衆衛生看護活動、③対象の健康課題の見出し方、④生活行動や社会情勢と関連付けた健康課題の解決方法、⑤保健師の専門性を学習する。</p> <p>【目標】 1. 社会・生活・職業環境と健康問題の関わりについて、歴史の変遷とともに理解する。 2. 公衆衛生看護学を実践する個別的・集団的アプローチの方法について理解する。 3. 一次・二次・三次予防に関わる公衆衛生看護活動の目的と方法を理解し、人々が自らの健康問題を改善する能力を高めるために保健師が支援することの意義を説明できる。 4. 保健指導、健康相談、家庭訪問などの専門的技術について理解する。 5. 集団的アプローチとして、地域を俯瞰して捉え地域の健康課題の見出し方を理解できる。</p>												
授業計画・内容													
回	内容												
1	日本の生活環境の変遷とそれに伴う健康課題の変遷／保健医療福祉施策の動向 保健師の具体像の理解												
2	地域、コミュニティ／個人・家族のとらえ方と対応の仕方												
3	行政(都道府県・市町村)における公衆衛生看護活動の役割と意義 医療保険者による健康づくり活動の役割と意義												
4	健康の概念・予防の概念／公衆衛生看護活動の理論と展開方法												
5	公衆衛生の基盤となる概念／公衆衛生看護管理												
6	健康危機管理と保健師の役割／疫学を活用した公衆衛生活動の意義と保健師の役割／感染症のコントロール												
7	日本の保健師活動と公衆衛生活動の歴史												
8	地域、コミュニティ／個人・家族のとらえ方と対応の仕方 (1)ミッションタウン演習												
9	地域、コミュニティ／個人・家族のとらえ方と対応の仕方 (2)ミッションタウン演習												
10	地域、コミュニティ／個人・家族のとらえ方と対応の仕方 (3)ミッションタウン演習												
11	地域、コミュニティ／個人・家族のとらえ方と対応の仕方 (4)ミッションタウン演習												
12	地域、コミュニティ／個人・家族のとらえ方と対応の仕方 (5)ミッションタウン演習												
13	地域、コミュニティ／個人・家族のとらえ方と対応の仕方 (6)RESAS,e-STATほか												
14	地域、コミュニティ／個人・家族のとらえ方と対応の仕方 (7)RESAS,e-STATほか												
15	まとめ												
教科書	標 美奈子著者代表:標準保健師講座1 公衆衛生看護学概論 医学書院。 中村裕美子著者代表:標準保健師講座2 公衆衛生看護技術 医学書院。												
参考図書等	国民衛生の動向、厚生統計協会。(最新版) (購入必須)医療情報科学研究所(編集):公衆衛生がみえる、MEDIC MEDIA.(最新版)												
評価指標	定期試験80%、課題20% (ただし、出席および参加状況が2/3以上であることが原則)												
関連科目	保健医療福祉論、公衆衛生看護方法論ⅠⅡⅢ、公衆衛生看護方法論演習ⅠⅡ、コミュニティ政策論												
教員から学生へのメッセージ	公衆衛生看護学は地域住民の健康増進と疾病予防を目的とする応用科学の一分野です。保健師が中心となり、地域社会のニーズに合わせた看護活動を展開します。概論では公衆衛生看護学の基本を学び、地域を集団として捉え、表現する方を学びます。												